

# 新年



大館市長  
小畑 元

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は新大館市となって1年を過ぎ、お互いを認め合い、理解し、協調していくことが新市発展の礎になると考え、比内地域、田代地域と大館地域との一体感を醸成することを目標に、市政に取り組んできました。

明けて、今年は「躍動」する年だと考えています。

私の責務は、市民の皆さんの暮らしと安全を守ることです。そのため、雇用の安定を図ること、病院や救急体制を整備することは大変重要な課題です。

雇用の面では、来春高校卒業予定者の就職内定率が、全県平均の63・9%をはるかに上回る89・1%もの高率になっています。これは、二井田工業団地のニプロ株式会社、ニプロ工業株式会社の工場増設などによるもので、他市に比べ非常に良好な状態です。

市立総合病院増改築事業は順調に進んでいて、今年中に新しい施設での診療を開始、平成20年8月

までには全ての整備が完了します。

また、昨年は比内分署に救急車を配備しましたが、今年、田代分署へ救急車を配備します。これにより、救命率の向上が期待されます。

一方、今年「秋田わか杉国体」が開催されます。これに備えて樹海体育館と高館テニスコートを整備してきましたが、これらへのアクセス道路としても有効な東バイパスが、暫定的ながら通行可能となりますし、日沿道（日本海沿岸東北自動車道）の整備も着実に進められています。

このように、合併3年目を迎える今年、これまで計画してきた各種事業などが実を結び、次々と目に見える形となっていく年であり、本市が力強く「躍動」していく年です。これからも、本市の輝かしい未来のため、全力を尽くします。

年頭にあたり、市民の皆さんのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。